

**製品名: GIMAP4 ウサギポリクローナル抗体****カタログ番号: APRab11443**

研究使用のみ

**概要**

説明	ウサギポリクローナル抗体
宿主	うさぎ
応用	WB,IHC,ICC/IF,ELISA
反応性	ヒト、ラット、マウス
標識	非共役
修飾	未修正
アイソタイプ	IgG
クローン性	ポリクローナル
形態	液体
濃度	1mg/ml
保存	アリコートし、-20°Cで保存してください（12ヶ月有効）。凍結/融解サイクルを避けてください。
輸送	氷袋
バッファー	50% グリセロール、0.5% 保護タンパク質、0.02% 新タイプ防腐剤 N を含む PBS 液。
精製	アフィニティー精製

**応用**

希釈倍率	WB 1:500-1:2000,IHC 1:100-1:300,ICC/IF 1:50-1:200,ELISA 1:5000-1:10000
分子量	38kDa

**抗原情報**

遺伝子名	GIMAP4
別名	GIMAP4; IAN1; IMAP4; MSTP062; GTPase IMAP family member 4; Immunity-associated nucleotide 1 protein; IAN-1; hIAN1; Immunity-associated protein 4
遺伝子 ID	55303.0
SwissProt ID	Q9NUV9
免疫原	抗血清はヒト GIMAP4 由来の合成ペプチドに対して作製された。アミノ酸範囲: 131-180

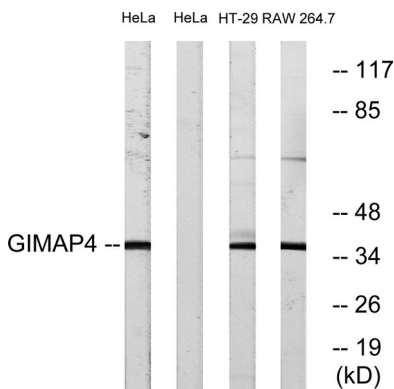
**背景**

この遺伝子は、GTP 結合スーパーファミリーおよびヌクレオチド結合タンパク質の免疫関連ヌクレオチド (IAN) サブファミリーに

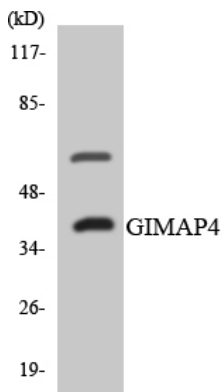
属するタンパク質をコードします。この遺伝子がコードするタンパク質は、T細胞急性リンパ性白血病1 (TAL1) によって負に制御される可能性があります。ヒトでは、IAN サブファミリー遺伝子は7q36.1にクラスターを形成しています。[RefSeq 提供、2008年7月],機能: 内因性 GTPase 活性を示します。GTP よりも GDP に対して高い親和性を示し (約 12 倍)、結合にはマグネシウムが絶対必要です。類似性: IAN GTP 結合タンパク質ファミリーに属します。組織特異性: 脾臓および末梢血白血球 (主に Tリンパ球および Bリンパ球を含む) で高発現します。休止期の Tリンパ球および Bリンパ球に特異的に発現し、Bリンパ球または Tリンパ球の活性化時には発現が著しく低下する。胸腺、卵巣、結腸、小腸では低レベルで発現する。

## 研究分野

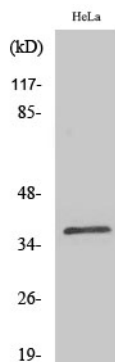
## 画像データ



GIMAP4 抗体を用いた HeLa 細胞、HT-29 細胞、RAW264.7 細胞のライセートのウェスタンブロット解析。右レーンは合成ペプチドでブロッキングされている。



GIMAP4 抗体を使用した COLO205 細胞の溶解物のウェスタンブロット分析。



GIMAP4 ポリクローナル抗体を用いた様々な細胞のウェスタンブロット解析

